

令和8年度「古典探究」シラバス

科目名		必修・選択	単位数	類型
古典探究		必修	2	文型・GC
教科書 副教材等	探求 古典探究 古文編（桐原書店）探求 古典探究 漢文編（桐原書店） 新しい古典文法（桐原書店）漢文必携（桐原書店）核心古文単語 351（尚文書店）			

1 学習目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
- (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通じた先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 学習概要

文化としての日本語、また、日本語を実際の生活で使用することによって形成されてきた文化的な生活、さらに、古代から現代までの各時代にわたって、表現し、受容されてきた多様な日本語の芸術や芸能などを学んでいきます。古文・漢文等の文学や、古典に分類される分野を学びます。

3 学習方法

(1) 授業への取組

授業は、教材について読み考え記述し、そして発表する場です。教師が板書することをノートに書き写すだけでは意味がありません。生徒の皆さん一人一人が積極的に参加することが期待されています。

(2) 家庭学習

授業で扱う文学教材については事前に通読し、読めない漢字や意味の分からない語句については辞書で調べておきましょう。事前に通読するのとしのないのでは、理解に大きな差が生まれます。また、古文教材や漢文教材については、地道な予習が必要です。古語辞典や漢和辞典を調べることに慣れ、文法的知識を身に付け、きちんと解釈する力を付けましょう。

4 評価について

(1) 評価方法

「知識・技能(①)」、「思考・判断・表現(②)」、「主体的に学習に取り組む態度(③)」の3観点で評価を行います。

具体的に評価方法以下の通りです。

- ・定期考査（中間・期末考査）……………①、②
- ・小テスト……………①
- ・授業に対する姿勢や態度……………②、③
- ・発問に対する発表内容……………②、③
- ・課題や提出物等の提出状況・内容・発表方法……………①、②、③

上記の項目を勘案し、単元及び学期、学年の評価とします。

(2) 評価規準

	知識・技能(①)	思考・判断・表現(②)	主体的に学習に取り組む態度(③)
評価規準	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通じた先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養おうとしている。

5 学習計画

学期	単 元 名	学習のねらい（内容のまとめごと）	考查等
一 学 期	【説話】	・比較的平易な説話を読んで、話のおもしろさを理解する。また、話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心理を捉える。	到達度テスト
	【故事・寓話】	・比較的小さい文章を読んで話の内容を理解することにより、漢文を読む楽しみを味わう。また、故事や寓話に込められた古代中国人のものの見方・考え方について理解する。	中間考查
	【随筆Ⅰ】	・随筆を読んで、人間、社会などに対する作者の思想や感情を読み取る。また、文章に描かれている観念性・抽象性の高い内容を、構成や展開に即して的確に捉える。	
	【史伝Ⅰ】	・歴史書を精読し、場面を踏まえて登場人物の心情・行動について読解する。中国の歴史について理解を深める。	期末考查
二 学 期	【物語と日記】	・平安時代の物語を読み、登場人物の心情・行動を読み味わう。平安時代の文化的背景を学び、古文の世界への理解を深める。	到達度テスト
	【史伝Ⅱ】	・歴史に残る名場面を迫力ある表現で描いた史伝を読んで、その魅力を味わう。また、長文の漢文を読むことによって訓読の方法に習熟し、漢文の読解力を高める。	
	【歴史と軍記】	・歴史物語・軍記物語などを読み、歴史的イベントにおける人物の心情や行動、歴史記述のありようについて学ぶ。	中間考查
	【詩】	・近体詩・古体詩それぞれの規則について学び、技巧についての理解を深める。歴史的背景を踏まえながら、表現に託された作者の思いを読み解く。	期末考查
三 学 期	【物語】	・長編物語を読んで、登場人物の行動や心情を的確に読み取る。また、「源氏物語」の内容や構成に関心を持ち、平安時代の物語文学への理解を深める。	
	【文章】	・まとまった分量の本格的な漢文を読解し、鑑賞する力を養う。古来名文と評される文章を読み味わい、漢文への興味関心を深める。	学年末考查